

運用報告書(全体版)

MHAM Jリートアクティブファンド(毎月決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

	エルロットはんくいんは、ケーケー・
商品分類	追加型投信/国内/不動産投信
信託期間	2013年7月26日から2023年5月2日までです。
運用方針	わが国の金融商品取引所に上場(これに準じる場合を 含みます。)している不動産投資信託証券(J-REI T)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した 収益の確保を目指します。
主要投資対象	MHAM Jリートアクティブ 国内リートマザーファンド受益証券 ファンド (毎月決算型) を主要投資対象とします。 わが国の金融商品取引所に上場 (これに準じる場合を含みます。) してれに準位る場合を含みます。) している不動産投資信託証券 (J-REIT) を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所(金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所をいいます。)に上場(これに準ずるものを含みます。)している不動産投資信託証券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。東証REIT指数(配当込み)を運用上のベンチマークとします。原則として、マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を維持することを基本とします。
組入制限	MHAM Jリートアクティブ 投資信託証券への実質投資割合には ファンド (毎月決事型) 制限を設けません。 国内リートマザーファンド 投資信託証券への投資割合には制限 を設けません。
分配方針	年12回 (原則毎月5日) 決算を行い、第3期以降、経費控除後の線越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲とし、原則として配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。毎年3月、6月、9月および12月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、値上がり益などを加えて分配する場合があります。ただし分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター: 0120-104-694 受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで お客さまのお取引内容につきましては、購入された 販売会社にお問い合わせください。

愛称: Jインカム

第82期	<決算日	2020年6月5日>
第83期	<決算日	2020年7月6日>
第84期	<決算日	2020年8月5日>
第85期	<決算日	2020年9月7日>
第86期	<決算日	2020年10月5日>
第87期	<決算日	2020年11月5日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼 申し上げます。

さて、「MHAM Jリートアクティブファンド(毎月決算型)」は、2020年11月5日に第87期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう お願い申し上げます。

アセットマネジメント One 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 http://www.am-one.co.jp/

MHAM Jリートアクティブファンド(毎月決算型)

■最近5作成期の運用実績

作成	決算期	基	基準 価額		東 証 R E (配 当	I T 指 数 込 み)	投資証券	純資産
期	次 异 朔	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率	組入比率	総額
		円	円	%	ポイント	%	%	百万円
第	58期 (2018年6月5日)	10,274	80	0.8	3,393.97	0.8	98.6	15,495
11	59期(2018年7月5日)	10,387	80	1.9	3,459.78	1.9	98.3	15,336
作	60期 (2018年8月6日)	10,305	80	△0.0	3,458.92	△0.0	98.4	15,254
成	61期 (2018年9月5日)	10,194	80	△0.3	3,445.91	△0.4	97.8	15,283
期	62期(2018年10月5日)	10,139	80	0.2	3,460.55	0.4	97.7	15,481
	63期(2018年11月5日)	10,124	80	0.6	3,487.01	0.8	98.0	15,530
4-4-	64期(2018年12月5日)	10,384	80	3.4	3,610.13	3.5	97.9	15,960
第	65期 (2019年1月7日)	10,086	80	△2.1	3,541.38	△1.9	97.6	16,282
12 作	66期 (2019年2月5日)	10,499	80	4.9	3,712.80	4.8	98.1	16,794
成	67期 (2019年3月5日)	10,516	80	0.9	3,740.71	0.8	97.6	17,387
期	68期 (2019年4月5日)	10,556	80	1.1	3,795.76	1.5	97.7	18,388
747	69期 (2019年5月7日)	10,565	80	0.8	3,827.97	0.8	98.1	19,672
	70期 (2019年6月5日)	10,535	80	0.5	3,852.46	0.6	98.2	20,173
第	71期 (2019年7月5日)	10,965	80	4.8	4,045.62	5.0	98.2	22,173
13	72期 (2019年8月5日)	11,092	80	1.9	4,118.15	1.8	98.3	23,524
作成	73期 (2019年9月5日)	11,469	120	4.5	4,318.02	4.9	98.0	24,713
期	74期(2019年10月7日)	11,935	80	4.8	4,539.93	5.1	97.5	27,022
747	75期(2019年11月5日)	12,103	80	2.1	4,650.63	2.4	98.5	28,096
	76期(2019年12月5日)	11,598	150	△2.9	4,503.96	△3.2	98.5	26,862
第	77期 (2020年 1 月6日)	11,463	80	△0.5	4,461.73	△0.9	98.2	27,160
14	78期 (2020年 2 月5日)	11,747	80	3.2	4,590.08	2.9	98.4	27,488
作成	79期 (2020年3月5日)	11,231	110	△3.5	4,405.83	△4.0	98.0	24,826
期	80期 (2020年4月6日)	7,624	80	△31.4	2,974.81	△32.5	97.3	17,030
77/7	81期 (2020年5月7日)	8,419	40	11.0	3,307.43	11.2	97.7	18,991
	82期 (2020年6月5日)	9,085	40	8.4	3,625.64	9.6	98.2	20,576
第	83期 (2020年7月6日)	8,943	40	△1.1	3,569.27	△1.6	97.4	20,274
15	84期 (2020年8月5日)	9,016	40	1.3	3,600.29	0.9	97.8	20,404
作	85期 (2020年9月7日)	9,036	40	0.7	3,652.57	1.5	97.7	20,476
成期	86期 (2020年10月5日)	9,151	40	1.7	3,731.53	2.2	98.0	20,780
州	87期(2020年11月5日)	8,944	40	△1.8	3,653.41	△2.1	98.2	20,402

⁽注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

⁽注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

⁽注3) 東証REIT指数(配当込み)は、株式会社東京証券取引所(㈱東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証REIT指数の商標に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、㈱東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈱東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません(以下同じ)。

⁽注4) \triangle (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

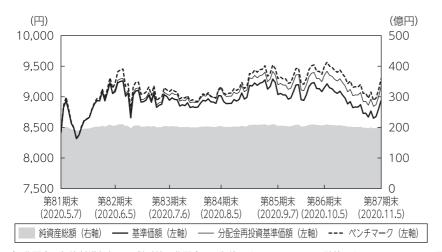
決算	年 月 日	基準	価額	東 証 R E (配 当	I T 指数 込 み)	投 資 証 券 組 入 比 率
期	, ,, =		騰落率	(ベンチマーク)	騰落率	組入比率
	(期 首)	円	%	ポイント	%	%
第	2020年5月7日	8,419	_	3,307.43	_	97.7
第 82	5月末	9,086	7.9	3,586.37	8.4	98.0
期	(期 末)					
	2020年6月5日	9,125	8.4	3,625.64	9.6	98.2
	(期 首)					
第	2020年6月5日	9,085	_	3,625.64	_	98.2
第 83	6月末	8,862	△2.5	3,525.99	△2.7	97.9
期	(期 末)					
	2020年7月6日	8,983	△1.1	3,569.27	△1.6	97.4
	(期 首)					
第	2020年7月6日	8,943	_	3,569.27	_	97.4
84	7月末	8,914	△0.3	3,535.10	△1.0	97.4
期	(期 末)					
	2020年8月5日	9,056	1.3	3,600.29	0.9	97.8
	(期 首)					
第	2020年8月5日	9,016	_	3,600.29	_	97.8
第 85	8 月末	9,277	2.9	3,735.15	3.7	97.7
期	(期 末)					
	2020年9月7日	9,076	0.7	3,652.57	1.5	97.7
	(期 首)					
第	2020年9月7日	9,036	_	3,652.57	_	97.7
86	9 月末	9,134	1.1	3,698.94	1.3	97.6
期	(期 末)					
	2020年10月5日	9,191	1.7	3,731.53	2.2	98.0
	(期 首)					
第	2020年10月5日	9,151		3,731.53		98.0
第 87	10月末	8,650	△5.5	3,512.43	△5.9	98.0
期	(期 末)					
	2020年11月5日	8,984	△1.8	3,653.41	△2.1	98.2

⁽注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

⁽注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第82期~第87期の運用経過(2020年5月8日から2020年11月5日まで)

基準価額等の推移



第82期首: 8,419円 第87期末: 8,944円 (既払分配金240円) 騰落率: 9.1%

(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-REITに投資した結果、市況が上昇したことなどが寄与し、基準価額は上昇しました。

投資環境

- J R F I T市況
 - J-REIT市場は、東証REIT指数(配当込み)でみると10.5%上昇しました。

作成期首は新型ウイルス関連の報道を受けて値動きの荒い展開となりましたが、5月下旬の緊急事態解除宣言などが好感され大幅に上昇しました。その後はオフィス市況の悪化などが嫌気され下落する場面があったものの10月上旬まで底堅く推移しました。しかし、大型公募増資の公表をきっかけに需給悪化懸念が台頭し軟調な展開となり、上げ幅を縮小して作成期末を迎えました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持しました。

●国内リートマザーファンド

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には賃貸収入の安定性を評価し「GLP投資法人」などを追加購入しました。一方で、都心を中心に稼働率の低下などが懸念される「コンフォリア・レジデンシャル投資法人」などの一部売却を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は上昇しました。

〔組入上位銘柄〕

2020年5月7日現在

2020年11月5日現在

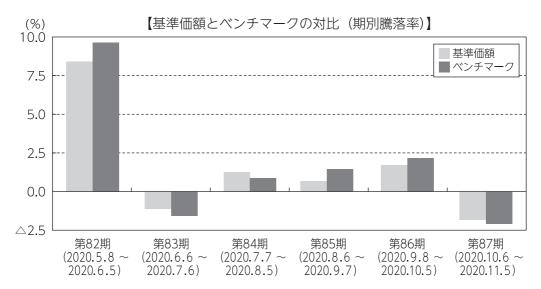
順位	銘柄	比率
1	ジャパンリアルエステイト投資法人	7.6%
2	日本ビルファンド投資法人	7.4%
3	日本プロロジスリート投資法人	5.2%
4	アドバンス・レジデンス投資法人	4.6%
5	野村不動産マスターファンド投資法人	3.9%
6	GLP投資法人	3.8%
7	オリックス不動産投資法人	3.7%
8	大和ハウスリート投資法人	3.3%
9	日本アコモデーションファンド投資法人	3.2%
10	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2.9%

順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	6.6%
2	日本プロロジスリート投資法人	6.6%
3	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%
4	GLP投資法人	5.5%
5	野村不動産マスターファンド投資法人	3.9%
6	オリックス不動産投資法人	3.9%
7	アドバンス・レジデンス投資法人	3.7%
8	日本リテールファンド投資法人	3.4%
9	ケネディクス・オフィス投資法人	3.2%
10	大和ハウスリート投資法人	3.1%

⁽注)各組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。小数点第2位を四捨五入しています。

ベンチマークとの差異について

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-REITに投資を行った結果、分配金再投資基準価額の騰落率はベンチマークを1.4%下回りました。物流セクターのオーバーウェイトや「GLP投資法人」のオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、ホテルセクターのアンダーウェイトや「ジャパン・ホテル・リート投資法人」のアンダーウェイトなどがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当たり)

		第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	項目	2020年5月8日 ~2020年6月5日	2020年6月6日 ~2020年7月6日	2020年7月7日 ~2020年8月5日	2020年8月6日 ~2020年9月7日	2020年9月8日 ~2020年10月5日	2020年10月6日 ~2020年11月5日
当其	朝分配金(税引前)	40円	40円	40円	40円	40円	40円
	対基準価額比率	0.44%	0.45%	0.44%	0.44%	0.44%	0.45%
	当期の収益	26円	17円	37円	40円	17円	12円
	当期の収益以外	13円	22円	2円	-円	22円	27円
翌邦	期繰越分配対象額	3,234円	3,212円	3,210円	3,217円	3,194円	3,167円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金(税引前)」の額が 一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。 また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持します。

●国内リートマザーファンド

J-REIT市場は、新型ウイルス関連の報道や内外の政治経済動向などから、値動きの荒い展開が続くと想定します。欧州での新型ウイルス感染再拡大を受け、各種経済指標の悪化懸念などが上値を抑える可能性があるものの、各種政策に対する期待などが支えとなり、徐々に下値を切り上げる展開を想定します。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

■1万口当たりの費用明細

項目	第82期~	- 1 - 7 - 7	項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.547%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
			期中の平均基準価額は8,963円です。
(投信会社)	(25)	(0.275)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価
			額の算出等の対価
(販売会社)	(22)	(0.251)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、
			口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行
			等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.008	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権□数
			売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資証券)	(1)	(0.008)	
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	50	0.556	

⁽注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

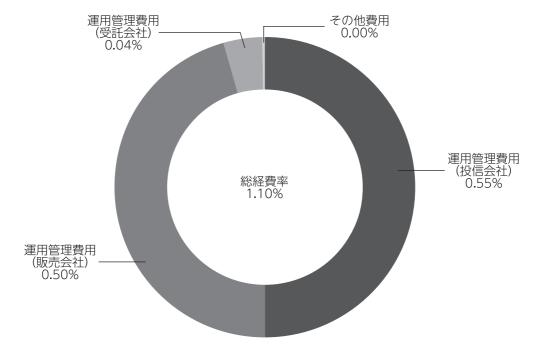
⁽注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.10%です。



- (注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2020年5月8日から2020年11月5日まで)

	第	82 期 ~	~ 第 87 ;	朝
	記	定	解	約
	□数	金額	□数	金額
	十二	千円	千口	千円
国内リートマザーファンド	105,935	346,060	234,663	777,380

■利害関係人との取引状況等(2020年5月8日から2020年11月5日まで)

【MHAM Jリートアクティブファンド(毎月決算型)における利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況 期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

	項 目							第 82 期 ~ 第 87 期	
売	買委	託	手	数	料	総	額	(A)	1,768千円
う	ち 利 害	関	係 人	^	の <u>:</u>	支 払	額	(B)	257千円
	•		(B)/	(A)	·			·	14.6%

⁽注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

【国内リートマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

	決	算	钥				第	82	期	\sim	第	87	期	
	区	4	宁		買付額等 A	うち利との取			<u>B</u> A		売付額等 C		ち利害関係人の取引状況D	<u>D</u>
投	資	証		券	百万円 4,862			河 0	% 17.3		百万円 3,748		百万円 363	% 9.7

平均保有割合 39.1%

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種		,	類	第82期~第87期
任		7	枳	買付額
				百万円
投	資	証	券	24

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

⁽注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第14作成期末		第15作成期末		
		数		数	評価額
		千口		十口	千円
国内リートマザーファンド		6,186,055		6,057,328	20,341,719

■投資信託財産の構成

2020年11月5日現在

				項			B							第15作	成期末	
				坦			Н					評	価	額	比	率
														千円		%
玉	内	IJ	_	 	マ	#	_	フ	ア	ン	ド		2	20,341,719		99.1
	_	ル	•		_	ン	等	`	そ	の	他			180,043		0.9
投	Ì	資	信		託	財		産	絲	Ž,	額		2	20,521,762		100.0

⁽注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年6月5日)、 (2020年7月6日)、 (2020年8月5日)、 (2020年9月7日)、 (2020年10月5日)、 (2020年11月5日)現在

項目	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末
(A)資 産	20,702,689,676円	20,394,241,959円	20,539,495,707円	20,611,529,146円	20,914,029,326円	20,521,762,429円
コール・ローン等	184,859,935	178,569,076	185,797,223	188,521,369	178,755,752	180,043,050
国 内 リ ー ト マザーファンド(評価額)	20,517,829,741	20,215,672,883	20,353,698,484	20,423,007,777	20,735,273,574	20,341,719,379
(B) 負 債	126,038,489	119,513,707	135,264,886	135,406,637	133,029,973	118,812,711
未払収益分配金	90,595,236	90,689,134	90,520,772	90,642,361	90,833,182	91,248,452
未払解約金	18,080,335	9,697,853	26,486,204	24,265,003	24,811,254	8,606,523
未 払 信 託 報 酬	17,338,071	19,099,542	18,231,780	20,470,231	17,360,958	18,931,082
その他未払費用	24,847	27,178	26,130	29,042	24,579	26,654
(C)純 資 産 総 額(A-B)	20,576,651,187	20,274,728,252	20,404,230,821	20,476,122,509	20,780,999,353	20,402,949,718
元 本	22,648,809,039	22,672,283,717	22,630,193,102	22,660,590,431	22,708,295,667	22,812,113,122
次期繰越損益金	△2,072,157,852	△2,397,555,465	△2,225,962,281	△2,184,467,922	△1,927,296,314	△2,409,163,404
(D)受 益 権 総 口 数	22,648,809,039□	22,672,283,717	22,630,193,102	22,660,590,431	22,708,295,667	22,812,113,122
1万口当たり基準価額(C/D)	9,085円	8,943円	9,016円	9,036円	9,151円	8,944円

⁽注) 第81期末における元本額は22,558,731,375円、当作成期間(第82期~第87期)中における追加設定元本額は1,200,480,419円、同解約元 本額は947,098,672円です。

■損益の状況

 $\begin{bmatrix} \frac{1}{2} & 2020 + 5 & \frac{1}{2} &$

項目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
(A)配 当 等 収 益	△4,016円	△4,874円	△2,617円	△4,782円	△3,363円	△1,858円
受 取 利 息	12	16	9	10	10	3
支 払 利 息	△4,028	△4,890	△2,626	△4,792	△3,373	△1,861
(B)有価証券売買損益	1,611,038,462	△212,226,881	276,390,665	154,772,408	369,751,880	△357,754,394
売 買 益	1,617,789,288	1,588,169	276,553,413	156,064,875	370,032,777	3,516,222
売 買 損	△6,750,826	△213,815,050	△162,748	△1,292,467	△280,897	△361,270,616
(C)信 託 報 酬 等	△17,362,918	△19,126,720	△18,257,910	△20,499,273	△17,385,537	△18,957,736
(D)当期損益金(A+B+C)	1,593,671,528	△231,358,475	258,130,138	134,268,353	352,362,980	△376,713,988
(E)前期繰越損益金	△5,175,515,550	△3,646,412,809	△3,929,880,681	△3,737,818,248	△3,676,236,977	△3,392,140,660
(F)追加信託差損益金	1,600,281,406	1,570,904,953	1,536,309,034	1,509,724,334	1,487,410,865	1,450,939,696
(配当等相当額)	(5,601,168,335)	(5,621,398,439)	(5,624,302,648)	(5,645,136,584)	(5,668,912,022)	(5,712,712,068)
(売買損益相当額)	(△4,000,886,929)	(△4,050,493,486)	(△4,087,993,614)	(△4,135,412,250)	(△4,181,501,157)	(△4,261,772,372)
(G)合 計 (D+E+F)	△1,981,562,616	△2,306,866,331	△2,135,441,509	△2,093,825,561	△1,836,463,132	△2,317,914,952
(H)収 益 分 配 金	△90,595,236	△90,689,134	△90,520,772	△90,642,361	△90,833,182	△91,248,452
次期繰越損益金(G+H)	△2,072,157,852	△2,397,555,465	△2,225,962,281	△2,184,467,922	△1,927,296,314	△2,409,163,404
追加信託差損益金	1,600,281,406	1,570,904,953	1,536,309,034	1,509,724,334	1,487,410,865	1,450,939,696
(配当等相当額)	(5,601,580,867)	(5,621,660,728)	(5,624,717,400)	(5,645,560,964)	(5,669,062,693)	(5,713,022,189)
(売買損益相当額)	(△4,001,299,461)	(△4,050,755,775)	(\$\triangle 4,088,408,366)	(△4,135,836,630)	(△4,181,651,828)	(△4,262,082,493)
分配準備積立金	1,724,960,283	1,662,807,085	1,640,244,638	1,646,098,810	1,586,040,158	1,513,825,155
繰 越 損 益 金	△5,397,399,541	△5,631,267,503	△5,402,515,953	△5,340,291,066	△5,000,747,337	△5,373,928,255

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	60,059,224円	40,760,668円	84,123,448円	107,157,381円	38,775,247円	29,514,992円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	5,601,580,867	5,621,660,728	5,624,717,400	5,645,560,964	5,669,062,693	5,713,022,189
(d)分配準備積立金	1,755,496,295	1,712,735,551	1,646,641,962	1,629,583,790	1,638,098,093	1,575,558,615
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	7,417,136,386	7,375,156,947	7,355,482,810	7,382,302,135	7,345,936,033	7,318,095,796
(f) 1 万口当たり当期分配対象額	3,274.85	3,252.94	3,250.30	3,257.77	3,234.91	3,207.99
(g)分 配 金	90,595,236	90,689,134	90,520,772	90,642,361	90,833,182	91,248,452
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	40	40	40	40	40	40

■分配金のお知らせ

決 算 期	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

[※]分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税 扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
 - ○分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、 分配金の全額が普通分配金となります。
 - ○分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本 払戻金 (特別分配金)、分配金から元本払戻金 (特別分配金)を控除した額 が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

国内リートマザーファンド

運用報告書

第17期 (決算日 2020年11月5日)

(計算期間 2019年11月6日~2020年11月5日)

国内リートマザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信	託	期	間	2004年6月4日から無期限です。
運	用	方	針	主としてわが国の金融商品取引所に上場(これに準じる場合を含みます。)している不動産投資信託証券(J-REIT)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証REIT指数(配当込み)を運用上のベンチマークとします。
主	要投	資対	象	わが国の金融商品取引所に上場(これに準じる場合を含みます。)している不動産投資信託証券(J-REIT)を主要投資対象とします。
主	な組	入制	」限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準	価 額 期 中 騰落率	東 証 R E (配 当 (ベンチマーク)	I T 指数 込み) 期中 騰落率	投資証券組入比率	純資産総 額
	円	%	ポイント	%	%	百万円
13期(2016年11月7日)	29,254	6.5	3,233.08	6.3	98.8	73,773
14期(2017年11月6日)	27,678	△5.4	3,082.26	△4.7	98.4	70,373
15期(2018年11月5日)	31,396	13.4	3,487.01	13.1	98.5	61,201
16期 (2019年11月5日)	41,588	32.5	4,650.63	33.4	98.9	68,867
17期(2020年11月5日)	33,582	△19.3	3,653.41	△21.4	98.5	52,144

⁽注1) 東証REIT指数(配当込み)は、株式会社東京証券取引所(㈱東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証REIT指数の商標に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、㈱東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈱東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません(以下同じ)。

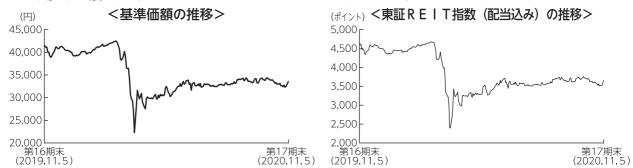
⁽注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準	価 額	東 証 R E (配 当	I T 指数 込み)	投資証券組入比率
4 7 0		騰落率	(ベンチマーク)	騰落率	組入比率
(期 首)	円	%	ポイント	%	%
2019年11月 5 日	41,588	l	4,650.63	l	98.9
11月末	41,130	△1.1	4,584.30	△1.4	98.7
12月末	40,126	△3.5	4,450.34	△4.3	98.4
2020年 1 月末	41,770	0.4	4,608.85	△0.9	98.1
2 月末	38,433	△7.6	4,218.40	△9.3	97.0
3 月末	30,924	△25.6	3,343.59	△28.1	97.4
4 月末	30,615	△26.4	3,313.25	△28.8	98.0
5 月末	33,058	△20.5	3,586.37	△22.9	98.3
6 月末	32,414	△22.1	3,525.99	△24.2	98.1
7 月末	32,779	△21.2	3,535.10	△24.0	97.6
8 月末	34,302	△17.5	3,735.15	△19.7	97.9
9 月末	33,952	△18.4	3,698.94	△20.5	97.9
10月末	32,320	△22.3	3,512.43	△24.5	98.2
(期 末)					
2020年11月 5 日	33,582	△19.3	3,653.41	△21.4	98.5

⁽注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過(2019年11月6日から2020年11月5日まで)



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は33,582円となり、前期末比で19.3%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドはJ-REITを主要投資対象とするため、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

投資環境

- J R E I T市況
 - J-REIT市場は、東証REIT指数(配当込み)でみると21.4%下落しました。

期首から2月中旬までは、国内長期金利が低位で推移したことに加え、堅調な不動産市況などが支えになり、底堅く推移しました。しかし、2月下旬から3月にかけては、新型ウイルス感染拡大を受けた内外金融市場の急落に伴い、損益確定売りにおされ大幅な下落となりました。その後は反発し値を戻したものの、期を通じては下落しました。

ポートフォリオについて

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には賃貸収入の安定性を評価し「日本プロロジスリート投資法人」などを追加購入しました。 一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「ヒューリックリート投資法人」などの一部売却 を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

[組入上位銘柄]

	期首							
順位	銘柄	比率						
1	ジャパンリアルエステイト投資法人	7.5%						
2	日本ビルファンド投資法人	7.2%						
3	オリックス不動産投資法人	5.7%						
4	野村不動産マスターファンド投資法人	4.7%						
5	日本リテールファンド投資法人	4.0%						
6	アドバンス・レジデンス投資法人	3.8%						
7	アクティビア・プロパティーズ投資法人	3.2%						
8	日本プロロジスリート投資法人	3.1%						
9	ケネディクス・オフィス投資法人	3.0%						
10	大和証券オフィス投資法人	3.0%						

	期末							
順位	銘柄	比率						
1	日本ビルファンド投資法人	6.6%						
2	日本プロロジスリート投資法人	6.6%						
3	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%						
4	GLP投資法人	5.5%						
5	野村不動産マスターファンド投資法人	3.9%						
6	オリックス不動産投資法人	3.9%						
7	アドバンス・レジデンス投資法人	3.7%						
8	日本リテールファンド投資法人	3.4%						
9	ケネディクス・オフィス投資法人	3.2%						
10	大和ハウスリート投資法人	3.1%						

⁽注) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。小数点第2位を四捨五入しています。

ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを2.1%上回りました。商業セクターのアンダーウェイトやユナイテッド・アーバン投資法人のアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、オフィスセクターのオーバーウェイトや大和ハウスリート投資法人のアンダーウェイトなどがマイナスに影響しました。

今後の運用方針

J-REIT市場は、新型ウイルス関連の報道や内外の政治経済動向などから、値動きの荒い展開が続くと想定します。欧州での新型ウイルス感染再拡大を受け、各種経済指標の悪化懸念などが上値を抑える可能性があるものの、各種政策に対する期待などが支えとなり、徐々に下値を切り上げる展開を想定します。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

■1万口当たりの費用明細

百口	当	期	15日の柳田
	項目 金額 比率 項目の概要		- 現日の 似 安
(a) 売買委託手数料	11円	0.032%	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権□数
(投資証券)	(11)	(0.032)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合計 11 0.032		0.032	
期中の平均基準価額は35,063円です。			

⁽注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況(2019年11月6日から2020年11月5日まで)

投資証券

	買	付	売	付
	□数	金額	□数	金額
国内	千口	千円	千口	千円
サンケイリアルエステート投資法人	2.2	259,144	2.395	211,855
	(-)	(-)	(-)	(-)
SOSILA物流リート投資法人	1.96	237,106	0.4	38,099
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本アコモデーションファンド投資法人	0.44	255,861	1.555	1,019,213
	(-)	(-)	(-)	(-)
MCUBS MidCity投資法人	0.35	27,284	6.63	813,988
	(-)	(-)	(-)	(-)
森ヒルズリート投資法人	0.65	113,650	3.7	556,053
	(-)	(-)	(-)	(-)
産業ファンド投資法人	_	_	0.75	133,981
	(0.176)	(30,608)	(-)	(-)
産業ファンド投資法人 新	0.176	30,680	_	_
	(△0.176)	(△30,608)	(-)	(-)
アドバンス・レジデンス投資法人	1.46	481,034	2.51	842,556
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	_	_	1.43	294,072
	(-)	(-)	(-)	(-)
アクティビア・プロパティーズ投資法人	0.24	136,161	0.625	228,171
	(-)	(-)	(-)	(-)
GLP投資法人	7.55	1,108,102	3.64	494,511
	(-)	(-)	(-)	(-)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	_	_	2.115	686,393
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本プロロジスリート投資法人	3.14	984,576	0.83	232,748
	(0.124)	(36,310)	(-)	(-)
日本プロロジスリート投資法人 新	0.124	36,310	_	_
	(△0.124)	(△36,310)	(-)	(-)

⁽注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

	買	付	売	付
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
星野リゾート・リート投資法人	0.485	231,914	0.22	109,948
	(-)	(-)	(-)	(-)
Oneリート投資法人	2.71	934,816	1	227,961
	(-)	(-)	(-)	(-)
イオンリート投資法人	1.2	115,520	0.1	15,011
	(-)	(-)	(-)	(-)
ヒューリックリート投資法人	2.3	299,049	6.24	1,229,174
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本リート投資法人	1.97	946,178	0.93	300,499
ノン・ハフコーナコィフ・ジーノリーナル次汁ナ	(-)	(-)	(-)	(-)
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	22.8	509,073	25.22	346,175
 積水ハウス・リート投資法人	(-) 5.862	(-) 386,650	(-)	(-)
慎小パラス・ラート投具広人	(-)	300,030 (-)	(-)	(-)
┃ ┃ ケネディクス商業リート投資法人	(-)	(-)	0.65	170,212
アイアイノス向来グード投資公人	(-)	(-)	(-)	(-)
ヘルスケア&メディカル投資法人	1.11	122,847	_	_
	(-)	(-)	(-)	(-)
サムティ・レジデンシャル投資法人	2.45	261,024	0.08	7,810
	(-)	(-)	(-)	(-)
野村不動産マスターファンド投資法人	2.8	375.834	2.8	533,254
	(-)	(-)	(-)	(-)
ラサールロジポート投資法人	2.72	429,551	1.95	290,436
	(0.137)	(24,204)	(-)	(-)
ラサールロジポート投資法人 新	0.137	24,204	_	_
	(△0.137)	(△24,204)	(-)	(-)
スターアジア不動産投資法人	_	_	0.675	32,947
	(5.248)	(-)	(-)	(-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	0.8	431,299	0.37	170,452
	(-)	(-)	(-)	(-)
さくら総合リート投資法人	_	_	0.01	954
	(△1.35)	(-)	(-)	(-)
森トラスト・ホテルリート投資法人	_	_	3.5	517,070
	(-)	(-)	(-)	(-)
三菱地所物流リート投資法人	0.3	114,862	1.72	634,627
	(-)	(-)	(-)	(-)
CREロジスティクスファンド投資法人	0.4	55,530	0.01	1,389
	(539)	(78,281)	(-)	(-)
CREロジスティクスファンド投資法人 新	0.539	78,281	_	_
L" / ¬ ¬ ¬	(△0.539)	(△78,281)	(-)	(-)
ザイマックス・リート投資法人			3.295	453,079
	(-)	(-)	(-)	(-)

	買	付	売	付
	□数	金額	□数	金額
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	千口	千円	千口	千円
	3.55	441,520	-	-
日本ビルファンド投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	0.13	73.072	0.4	331,472
	(0.532)	(280,491)	(-)	(-)
日本ビルファンド投資法人 新	0.532 (△0.532)	280,491 (△280,491)	— (—)	(-)
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.025	19,458	1.17	753,910
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本リテールファンド投資法人	1.85	285,394	1.48	342,222
オリックス不動産投資法人	(-)	(-) -	(-) 2.92	(-) 494,547
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本プライムリアルティ投資法人	0.2	97,239	0.4	135,980
日本プライムリアルティ投資法人 新	(0.043)	(20,416)	(-)	(-)
	0.043	20,416	-	-
プレミア投資法人	(△0.043)	(△20,416)	(-)	(-)
	–	–	3.29	473,071
東急リアル・エステート投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	0.3	43,840	1.725	334,362
	(-)	(-)	(-)	(-)
グローバル・ワン不動産投資法人	(-)	_ (-)	5.03 (-)	712,205 (-)
ユナイテッド・アーバン投資法人	2.85	321,148	0.76	141,620
インヴィンシブル投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	3.8	120,363	9.95	506,528
フロンティア不動産投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	0.7	212,977	-	-
平和不動産リート投資法人	(-) 3.1	(-) 447.517	(-)	(-)
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本ロジスティクスファンド投資法人	2.42	673,341	1.575	393,216
	(-)	(-)	(-)	(-)
福岡リート投資法人	0.28	37,581	0.11	20,375
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス・オフィス投資法人	0.725	506,918	0.535	345,303
	(-)	(-)	(-)	(-)
いちごオフィスリート投資法人	2.1	232,048	3.51	302,722
大和証券オフィス投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	0.37	223,333	0.52	386,818
阪急阪神リート投資法人	(-)	(-)	(-)	(-)
	2.78	470,331	2.38	279,310
	(-)	(-)	(-)	(-)

	買	付	売	付
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
スターツプロシード投資法人	2.1	381,842	_	_
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和ハウスリート投資法人	4.53	1,118,839	1.41	395,657
	(-)	(-)	(-)	(-)
ジャパン・ホテル・リート投資法人	5.75	318,815	9.6	559,383
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和証券リビング投資法人	1	91,855	_	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
ジャパンエクセレント投資法人	1.610	208,925	1.15	145,231
	(0.018)	(3,120)	(-)	(-)
ジャパンエクセレント投資法人 新	0.018	3,120	_	_
	(△0.018)	(△3,120)	(-)	(-)

⁽注1) 金額は受渡代金です。

■利害関係人との取引状況等(2019年11月6日から2020年11月5日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

(1) //	31 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
決	算期		当		期					
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 うち利害関係人 <u>D</u> との取引状況 D C					
投	資 証 券	百万円 15,616	百万円 2,787	% 17.8	百万円 17,646	百万円 1,209	% 6.9			

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

	種	米百		当期
	悝	夶		買付額
				百万円
投	資	証	券	181

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

			Ţ	Ę				E]			当期
売	買		委	託	手		数	料		総	額(A)	18,015千円
う	ち	利	害	関	係	人	\wedge	\mathcal{O}	支	払	額(B)	2,184千円
					(B)	/	(A)					12.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

⁽注2)() 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド・オフ・ファンへが耐入れたが長	期首(前期末)	当	期	末
	□ 数	□ 数	評価額	比率
不動産ファンド	千口	千口	千円	%
サンケイリアルエステート投資法人	3.499	3.304	321,479	0.6
SOSILA物流リート投資法人	_	1.56	216,684	0.4
日本アコモデーションファンド投資法人	2.969	1.854	1,130,940	2.2
MCUBS MidCity投資法人	13.01	6.73	525,613	1.0
森ヒルズリート投資法人	10.48	7.43	979,274	1.9
産業ファンド投資法人	8.218	7.644	1,398,852	2.7
アドバンス・レジデンス投資法人	7.149	6.099	1,905,937	3.7
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	4.988	3.558	631,900	1.2
アクティビア・プロパティーズ投資法人	3.815	3.43	1,339,415	2.6
GLP投資法人	13.309	17.219	2,866,963	5.5
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	4.349	2.234	682,487	1.3
日本プロロジスリート投資法人	7.151	9.585	3,436,222	6.6
星野リゾート・リート投資法人	0.719	0.984	507,744	1.0
On e リート投資法人	_	1.71	421,344	0.8
イオンリート投資法人	5.26	6.36	772,740	1.5
ヒューリックリート投資法人	7.695	3.755	537,340	1.0
日本リート投資法人	1.383	2.423	857,742	1.6
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	42.34	39.92	554,888	1.1
積水ハウス・リート投資法人	3.466	9.328	702,398	1.3
ケネディクス商業リート投資法人	2.376	1.726	364,186	0.7
ヘルスケア&メディカル投資法人	_	1.11	142,080	0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人	1.5	3.87	403,641	0.8
野村不動産マスターファンド投資法人	15.625	15.625	2,054,687	3.9
ラサールロジポート投資法人	6.753	7.66	1,292,242	2.5
スターアジア不動産投資法人	2.87	7.443	344,983	0.7
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	2.219	2.649	1,340,394	2.6
さくら総合リート投資法人	1.36	_	_	_
森トラスト・ホテルリート投資法人	3.608	0.108	12,279	0.0
三菱地所物流リート投資法人	3.018	1.598	691,135	1.3
CREロジスティクスファンド投資法人	0.859	1.788	282,861	0.5
ザイマックス・リート投資法人	3.901	0.606	53,631	0.1
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	_	3.55	511,555	1.0
日本ビルファンド投資法人	5.954	6.216	3,437,448	6.6
ジャパンリアルエステイト投資法人	6.909	5.764	3,054,920	5.9
日本リテールファンド投資法人	10.955	11.325	1,774,627	3.4
オリックス不動産投資法人	16.088	13.168	2,043,673	3.9

鉛	拓	期首(前期末)	当	期	末	
<u></u>	柄	□ 数	□ 数	評 価 額	比率	
		千口	千口	千円	%	
日本プライムリアルティ技	设資法人	2.271	2.114	632,086	1.2	
プレミア投資法人		6.228	2.938	349,915	0.7	
東急リアル・エステート技	设資法人	4.17	2.745	414,220	0.8	
グローバル・ワン不動産技	设資法人	7.053	2.023	199,670	0.4	
ユナイテッド・アーバン批	设資法人	6.608	8.698	1,023,754	2.0	
森トラスト総合リート投資	資法人	0.03	0.03	3,918	0.0	
インヴィンシブル投資法人	(28.803	22.653	779,263	1.5	
フロンティア不動産投資法	去人	_	0.7	252,700	0.5	
平和不動産リート投資法	(_	3.1	358,360	0.7	
日本ロジスティクスファン	ンド投資法人	3.788	4.633	1,408,432	2.7	
福岡リート投資法人		0.245	0.245 0.415		0.1	
ケネディクス・オフィス技	设資法人	2.43	2.62	1,645,360	3.2	
いちごオフィスリート投資	資法人	7.492	6.082	429,997	0.8	
大和証券オフィス投資法		2.371	2.221	1,357,031	2.6	
阪急阪神リート投資法人		0.146	0.546	65,465	0.1	
スターツプロシード投資法	去人	_	2.1	423,360	0.8	
大和ハウスリート投資法人	(3.494	6.614	1,631,673	3.1	
ジャパン・ホテル・リート	>投資法人	18.707	14.857	784,449	1.5	
大和証券リビング投資法人	(7.546	8.546	887,074	1.7	
ジャパンエクセレント投資	資法人	8.224	8.702	1,059,903	2.0	
合 計	数・金額	333.401	321.67	51,357,137	_	
	柄 数<比 率>		> 55銘柄 <98.5%>	_	98.5	

- (注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。
- (注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。
- (注3) サンケイリアルエステート投資法人、MCUBS MidCity投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、Oneリート投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人、ラサールロジポート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人、ラサールロジポート投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、ザイマックス・リート投資法人、伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、エイデッド・アーバン投資法人、森トラスト総合リート投資法人、インヴィンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係人(みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほリートマネジメント)が運用会社または一般事務受託会社となっています。(当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載)

■投資信託財産の構成

2020年11月5日現在

		項				当	其	Я	末
			В		評	価	額	比	率
							千円		%
投		資	証	券		51,35	57,137		98.4
	ール	· 🗆 –	ン等、	その他		85	53,742		1.6
投	資	信 託	財 産	総額		52,21	0,879		100.0

⁽注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月5日)現在

		項				当期末
		<u></u>				日 州 木
(A)	資				産	52,210,879,250円
	\Box	ール	. 🗆	_	ン等	173,217,381
	投	資	証	券(評	評価額)	51,357,137,050
	未	収		入	金	139,693,151
	未	収	配	当	金	540,831,668
(B)	負				債	66,133,788
	未		払		金	54,193,788
	未	払	解	約	金	11,940,000
(C)	純	資 産	総	額(A	— B)	52,144,745,462
	元				本	15,527,745,738
	次	期繰	越	損益	金盆	36,616,999,724
(D)	受	益 権	総		数	15,527,745,738□
	1万	口当たり	基準個	面額(C	(D)	33,582円

(注1) 期首元本額16,559,306,097円追加設定元本額2,071,789,341円一部解約元本額3,103,349,700円

(注2) 期末における元本の内訳 MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース 6,356.856.035円 MHAM J-REITアクティブファンド<DC年金> 985.898.050円 MHAM世界リートファンド (ファンドラップ) 163.546.456円 世界8資産ファンド<DC年金> 99.280.380円 世界8資産ファンド 安定コース 92.186.988円 世界8資産ファンド 分配コース 267.358.644円 世界8資産ファンド 成長コース 127.005.210円 MHAM Jリートアクティブファンド (毎月決算型) 6.057.328.146円 MHAM J-REITアクティブオープン年1回決算コース 1.378.285.829円 期末元本合計 15.527.745.738円

■損益の状況

当期 自2019年11月6日 至2020年11月5日

			17411)	,	
	項				当期
(A) 配	当	等	収	閗	2,231,761,782円
受	取	配	当	金	2,232,036,195
そ	\mathcal{O}	他也	ス 益	金	35
支	拉	4	利	息	△274,448
(B) 有 f	西証	券 売	買損	益	△14,691,253,297
売		買		益	1,673,717,667
売		買		損	△16,364,970,964
(C) 当	期損	益	金(A+	-B)	△12,459,491,515
(D) 前	期繰	越	損益	金	52,308,247,880
(E) 解	約	差 損	益	金	△8,552,595,300
(F) 追 t	加信	託 差	損 益	金	5,320,838,659
(G) 合	1	計(C+	D + E +	·F)	36,616,999,724
次!	朝 繰	越 損	益金	(G)	36,616,999,724

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。